

Okakita Rocketry Challenge Season1 REPORT

第41回モデルロケット全国大会において、
団体総合優勝、団体パラシュート滞空時間競技優勝をおさめ、
JAXA 理事長賞、ロッキード・マーティン奨励賞を受賞しました。

理数科1期生による Okakita Rocketry Challenge Season 1。

昨年の「第5期 Girls' Rocketry Challenge」採択の財産を継承し、
全国大会への参加だけでなく”機体開発”、”時間管理”、”予算管理”、”在庫管理”、”練習場所調整”、
”普及活動”…探究活動を取りまくすべてのスキル向上を目的に、希望者8名でスタートしました。



<これまでの活動実績>

- 5月23日(月)～ モデルロケットチャレンジ募集開始
- 5月30日(月)～ 開発の見通し立案、過去の全国大会視聴
- 6月30日(木) モデルロケット講習会 4級ライセンス取得
- 7月4日(月) 機体開発開始
- 8月23日(火) 最初の試行打ち上げ 上級生によるメンタリング
- 8月25日(木) 岡崎ライオンズクラブ様へのプレゼンテーション
- 9月14日(水) 第10回北高祭 打ち上げ披露、開発過程の発表
- 10月15日(土) 全国大会参加 @JAXA 筑波宇宙センター

参加人数の制限等により本校からは5名が出場

結果；滞空時間 個人の部(67名中) 1位、6位、7位

高度競技 個人の部(72名中) 18位、20位、27位、30位、39位

競技では、5名全員がエンジン不点火なく安定飛行。他校の生徒と交流したり、ベテランの方々の創意工夫に満ちた機体を目の当たりにしたり、充実感たっぷりの1日となりました。



上級生からの助言
パラシュートのコツ



開傘の瞬間



実況の鈴木アナウンサー
本校の選手

大会の様子はこちらで御覧になれます；<https://www.youtube.com/watch?v=qGNP-MnOgNo>

<今後の活動予定>

地域還元活動、愛知工科大学研究室訪問 等